

**ニッケイ新聞**  
**JORNAL NIKKEY SHIMBUN**  
 DIRETOR PRESIDENTE  
 RAUL M. TAKAKI  
 JORNALISTA RESPONSÁVEL  
 TAKAO MIYAGUI  
 Rua da Glória, 332 - Liberdade  
 CEP 01510-000 - São Paulo - SP - Brasil  
 Tel (11) 3340-6060 | www.nikkeishimbun.jp

# コロナ 治験結果発表再延期に疑問

## 「効用50%以上」物足りず

### 他のワクチンよりかなり低い数字

【既報関連】聖州が新型コロナウイルスのワクチン「コロナバック」の治験結果発表を急遽延期したことに加え、ジョアン・ドリア聖州知事がクリスマス休暇で米国のマイアミに行こうとしていたことが発覚したことが、強い批判を受けている。また、コロナバックの効用に関する疑問の声が上がりはじめている。24日付付字紙が報じている。

### ドリアのマイアミ休暇も問題視



20年9月のドリア理事 (Governor De Sao Paulo)

聖州政府は、23日に予定されていた治験結果報告をもつて国家衛生監督庁 (ANVISA) へのコロナバックの登録申請を行った上、来年1月25日から聖州での接種開始を計画していたが、この延期で同日からの接種計画に疑問が生じている。それに加えて、プタタン研究所のジマス・コウヴァス所長がこの日の取材で語った「コロナバックは少なくとも50%以上の効用がある」という発言

がコロナバックに対する信頼性を下げている。それは、「50%」という数字が、これまで治験結果発表されたワクチンよりかなり低い数字であるためだ。米国のファイザー製薬がドリアのピオネットック社と共同開発したワクチンの場合は95%、米国モデルナ社は94.5%、ロシアのスパートニクVは91.4%。保健省が最優先で採用予定で他のワクチンに比べ安価、大量生産も可能とされた。オックスフォード大学とアストラゼネカ社のワクチンでも有効率は62%と発表されている。

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

【既報関連】リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

【既報関連】リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

【既報関連】リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

【既報関連】リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

【既報関連】リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

【既報関連】リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

【既報関連】リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

【既報関連】リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

# 大聖市圏 高齢者から交通費徴収を開始

## 65歳未満の恩恵を1月に剥奪

聖市のブルーノ・コトヴァス市長と聖州のジョアン・ドリア知事が、2021年1月1日からは、聖市内と聖州周辺の諸市を結ぶ公共交通機関では60〜65歳の人から料金徴収する事を決めた。23日付付字紙が報じた。60歳以上の高齢者が公共交通機関を利用する時の料金は市や州が公共交通機関に対して補填しており、以前から市や州の財政を圧迫する原因の一つとされてきた。今回の決定はこの負担を軽減するためのものとされ、60歳以上、65歳未満の人達から利用料金を徴収する事に決めた。聖市のコトヴァス市長は22日に同件を市議会にかけ、23日に可決。ドリア知事は23日付官報に、高齢者の恩恵について定めた州条例の規定を変更する知事令を掲載した。聖市内ならびに聖市と大聖市圏の諸市を結ぶ公共交通機関を無料で利用できる年齢を60歳から65歳未満の恩恵を1月に剥奪する。利用可能な年齢を60歳に引き下げたのは、交通料金値上げで大規模な抗議行動が起きた2013年で、当時の市長と知事はフェルナンド・ハダジ氏とジェラウド・アウキミ氏だった。具体的には、聖市内を走るバス、地下鉄、都電 (CPTM) と、聖市と大聖市圏の諸市を結ぶバスで65歳未満の人への料金徴収が始まる。65歳以上の人は、従来通り無料で利用できる。聖州市議会は今回の変更を、別のテーマを扱う市条例の変更の形で承認した。変更を行った条例 (項目) は区役所の財政管理に関するものだが、他の条例の変更も伴うものだったため、高齢者への恩恵制限を招いた。今回の変更により、公共交通機関を無料で利用できる高齢者の数が減るため、市役所は公共交通機関向けの補助金の予算も引き下げた。23日に承認された来年度予算は行われるから、無料利用

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」

「既報関連」リリオ市の「クリヴェラ氏自宅軟禁に携帯など押収後、足輪付で」







# カ州豪雨で死者13人と行方不明者8人 避難者多数、危険な状態続く



SANTA CATARINA  
Sobe para 13 o número de mortes de enxurrada Santa Catarina  
Morador de Rio do Sul foi localizado na manhã desta sexta-feira (25). Outra moradora e desaparecida e bombeiros também procuram por outras 7 pessoas em Presidente Getúlio.

川の氾濫で河岸の家5軒が流された現場。道路も使い物にならなくなった。リオ・ド・スル市、18日付G1サイトの記事の一部

16日夜から17日未明にかけて南部カタリナ州に豪雨が襲った。豪雨の犠牲者が18日午前11時現在で13人に増えた。16、17日の雨は12時間あたり2月の平均降水量に達するほどの集中豪雨で、イタジャイ渓谷にあるプレジデンテ・ジェツリオなどで甚大な被害が出た。今回の集中豪雨による犠牲者は18日午前11時の段階で13人に達しており、行方不明の人も8人いる。17日午前中の段階では、死者7人、行方不明者2人とされていたから、生存が確認された人もいる事がわかっている。18日11時現在の死者はプレジデンテ・ジェツリオ11人、イビラマとリオ・ド・スル各1人で、不明者はプレジデンテ・ジェツリオ7人、リオ・ド・スル1人となっている。

リオ・ド・スル市の市役所によると、同市の死者はヴァラダ・サンパウロ区在住の男性、行方不明者は同区在住の女性で、二人とも、17日に濁流にのまれ、流されてしまったという。イタジャイ渓谷のプレジデンテ・ジェツリオや

イビラマ、リオ・ド・スル、ロントラスの諸市と同州南部のシデロポリスでも、18日午後3時現在もなお、知人や親戚などの家に身を寄せている人が284人、避難所に身を寄せている人が199人いる。

このような状態の人が最も多いのはプレジデンテ・ジェツリオで、知人宅などに避難している人が147人、避難所にいる人が137人となっている。被害がより深刻なのはプレジデンテ・ジェツリオで、土砂崩れのために市内に入る道路が封鎖された。同市では市内を流れる川が氾濫し、濁流が家屋や車を押し流し、道

路の陥没なども起きた。川の氾濫や土砂崩れによる土砂や泥は、市内全域に広がっている。同市で行方不明になっている人の内5人は同じ家族だ。イタジャイ渓谷では今後も強い雨が降る可能性があり、大量の雨を吸い込んで緩んだ土壌がさら

に緩み、土砂崩れや家屋崩壊などを引き起こす可能性がある。市内全域に広がっている。同市で行方不明になっている人の内5人は同じ家族だ。イタジャイ渓谷では今後も強い雨が降る可能性があり、大量の雨を吸い込んで緩んだ土壌がさら

に緩み、土砂崩れや家屋崩壊などを引き起こす可能性がある。市内全域に広がっている。同市で行方不明になっている人の内5人は同じ家族だ。イタジャイ渓谷では今後も強い雨が降る可能性があり、大量の雨を吸い込んで緩んだ土壌がさら

に緩み、土砂崩れや家屋崩壊などを引き起こす可能性がある。市内全域に広がっている。同市で行方不明になっている人の内5人は同じ家族だ。イタジャイ渓谷では今後も強い雨が降る可能性があり、大量の雨を吸い込んで緩んだ土壌がさら

に緩み、土砂崩れや家屋崩壊などを引き起こす可能性がある。市内全域に広がっている。同市で行方不明になっている人の内5人は同じ家族だ。イタジャイ渓谷では今後も強い雨が降る可能性があり、大量の雨を吸い込んで緩んだ土壌がさら

「既報関連」16、17日にサンタカタリナ州イタジャイ渓谷を襲った集中豪雨で、行方不明となっていた男性が、22日朝、遺体で見つかり、不明者の捜索活動に終止符が打たれた。同州では、16、17日にイタジャイ渓谷で12時間あたり1カ月分という激しい雨が降った上、19日には州南部で強風、20日は州西部で強い雨と自然災害が続き、プレジデンテ・ジェツリオ、リオ・ド・スル、イビラマ他、計25市で家屋倒壊、浸水その他の被害が出た。

22日に発見されたのは、最後まで行方不明のままだったプレジデンテ・ジェツリオの死者。夏に入った21日から、海岸部での安全計画「夏オペレーション」を開始した。毎年恒例のこのオペレーションは、夏の間の海水浴客の安全を確保し、水難事故を避けるためのもの。監視・救命の

リオ州消防が暦の上で夏に入った21日から、海岸部での安全計画「夏オペレーション」を開始した。毎年恒例のこのオペレーションは、夏の間の海水浴客の安全を確保し、水難事故を避けるためのもの。監視・救命の

リオ州消防が暦の上で夏に入った21日から、海岸部での安全計画「夏オペレーション」を開始した。毎年恒例のこのオペレーションは、夏の間の海水浴客の安全を確保し、水難事故を避けるためのもの。監視・救命の

リオ州消防が暦の上で夏に入った21日から、海岸部での安全計画「夏オペレーション」を開始した。毎年恒例のこのオペレーションは、夏の間の海水浴客の安全を確保し、水難事故を避けるためのもの。監視・救命の

リオ州消防が暦の上で夏に入った21日から、海岸部での安全計画「夏オペレーション」を開始した。毎年恒例のこのオペレーションは、夏の間の海水浴客の安全を確保し、水難事故を避けるためのもの。監視・救命の

リオ州消防が暦の上で夏に入った21日から、海岸部での安全計画「夏オペレーション」を開始した。毎年恒例のこのオペレーションは、夏の間の海水浴客の安全を確保し、水難事故を避けるためのもの。監視・救命の

リオ州消防が暦の上で夏に入った21日から、海岸部での安全計画「夏オペレーション」を開始した。毎年恒例のこのオペレーションは、夏の間の海水浴客の安全を確保し、水難事故を避けるためのもの。監視・救命の

リオ州消防が暦の上で夏に入った21日から、海岸部での安全計画「夏オペレーション」を開始した。毎年恒例のこのオペレーションは、夏の間の海水浴客の安全を確保し、水難事故を避けるためのもの。監視・救命の

リオ州消防が暦の上で夏に入った21日から、海岸部での安全計画「夏オペレーション」を開始した。毎年恒例のこのオペレーションは、夏の間の海水浴客の安全を確保し、水難事故を避けるためのもの。監視・救命の

リオ州消防が暦の上で夏に入った21日から、海岸部での安全計画「夏オペレーション」を開始した。毎年恒例のこのオペレーションは、夏の間の海水浴客の安全を確保し、水難事故を避けるためのもの。監視・救命の

リオ州消防が暦の上で夏に入った21日から、海岸部での安全計画「夏オペレーション」を開始した。毎年恒例のこのオペレーションは、夏の間の海水浴客の安全を確保し、水難事故を避けるためのもの。監視・救命の

リオ州消防が暦の上で夏に入った21日から、海岸部での安全計画「夏オペレーション」を開始した。毎年恒例のこのオペレーションは、夏の間の海水浴客の安全を確保し、水難事故を避けるためのもの。監視・救命の

怖いのはコロナばかりではない  
危険な蚊媒介の感染症

雨季である夏には、デング熱やチクングニア熱といった蚊が媒介する風土病が毎年増える。今年も新型コロナウイルスの感染拡大と再拡大が話題を独占しているが、例年なら、ネッタインシマカ(Aedes aegypti)が媒介するデング熱、ジカ熱、チクングニア熱の患者が増え、保健省などが注意を喚起する時期だ。今年も11月のデング熱患者(疑似症患者も含む)は9万7千113人で、死者も528

人出ている。人口10万人あたりの患者発生率を地域別にみると、中西部が1187.4人で最も高い。以下、南部931.3人、北東部258.6人と続く。デング熱に再感染すると出血性デング熱を起し、死に至る危険性が増す。チクングニア熱の患者は7万8千808人で、25人が死亡。死因を調査中の患者も19人いる。チクングニア熱の発生率は北東部が最も高く、10万人あたり99.4

では、市街地を中心にこれらの疾患の患者の発生が確認されている。近年の患者発生は、たまり水を発生させやすいプラスチック容器の多用なども影響している。ネッタインシマカが媒介する病気を防ぐ最善の予防策は、蚊の増殖を阻むこと。ペットボトルやタイヤなど、さかさまにしたり、蓋をして水が入らないようにする。植木鉢の水受け皿には砂を入れ、ボウフラの発生を防ぐ必要がある。保健省は1月にネッタインシマカの撲滅キャンペーンを行ったが、ボウフラの発生を抑制する取り組みは全ての市民が参

加しないと効果が薄いため、雨の日が増えた今、改めて注意を呼び掛ける声が上がっている。なお、同様に蚊が媒介するが農熱病も、感染

が疑われるサルや死体が発見される地域が出ており、注意が必要だ。(21日付アジェンシア・ブラジルなどより、22日付掲載)

安全性の監視を21日まで続けていた。豪雨後は、パラナ連邦大学の地理学者達も上空からの視察を行った。近隣の諸市から駆付けられた消防士達も、動物の救助や人道支援、清掃などを手伝った。21日午後、遺体となって発見された3人の内2人は、22日未明に埋葬された。プレジデンテ・ジェツリオ市市役所は、リオ・ド・スルにある川や湖が急速に増水し、堤防や堰の決壊、氾濫が起きた事も被害を大きくしたと考えている。同消防団は14の池で決壊や氾濫の危険を察知。豪雨時には避難誘導なども行った。それ以外、マ州オクラホマ市に住む看護師で、今年3月から

伯国よりも一足も二足も早く新型コロナウイルスの予防接種が始まった米国の優先グループの一人として予防接種を受けた伯人のブルノ・ポリタノ氏が、予防接種直後に伯国のテレビ番組のインタビュに出演した。ポリタノ氏はオクラホマ州オクラホマ市に住む看護師で、今年3月から

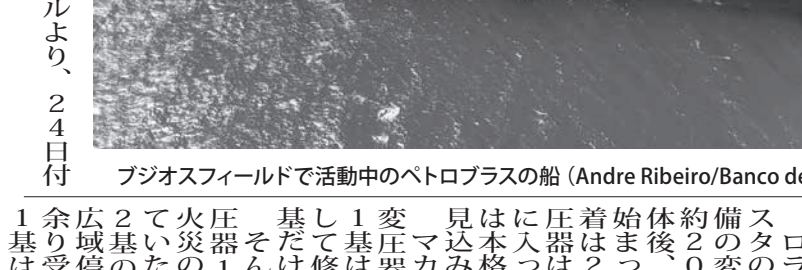
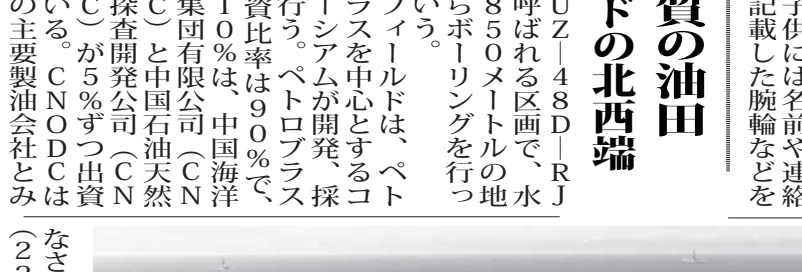
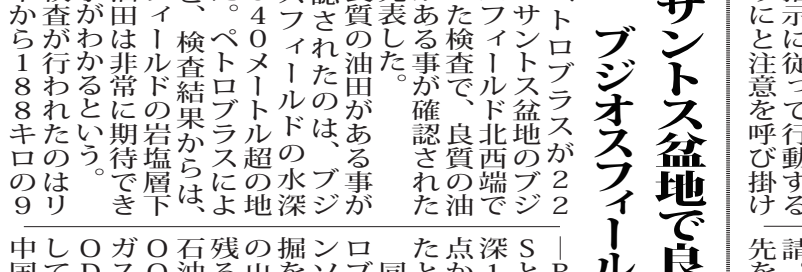
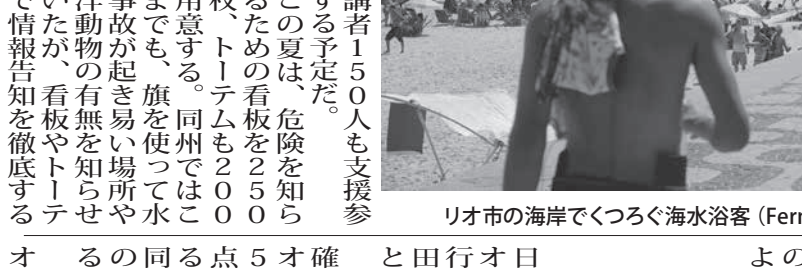
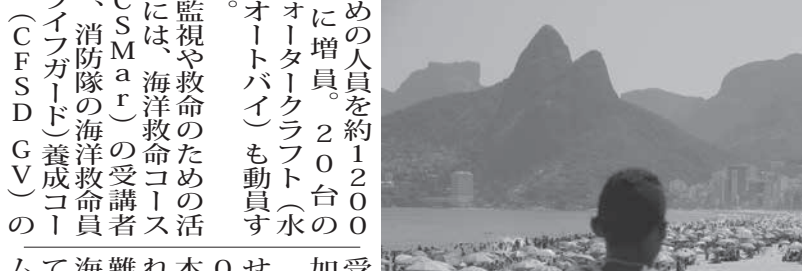
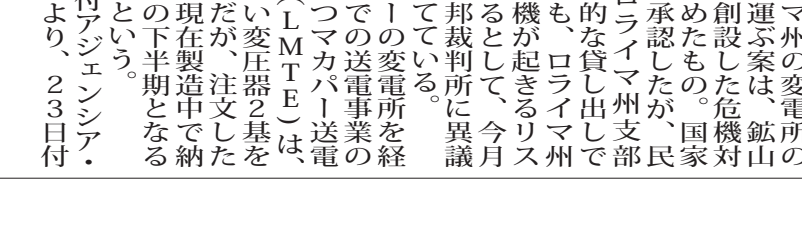
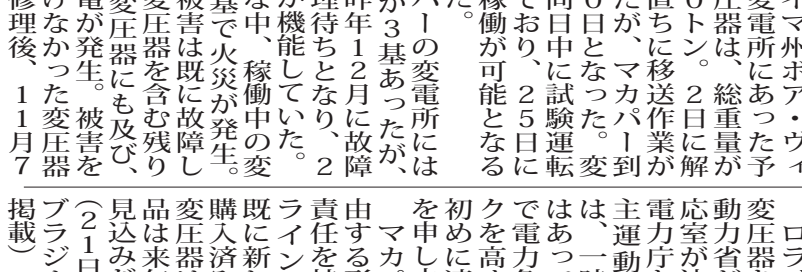
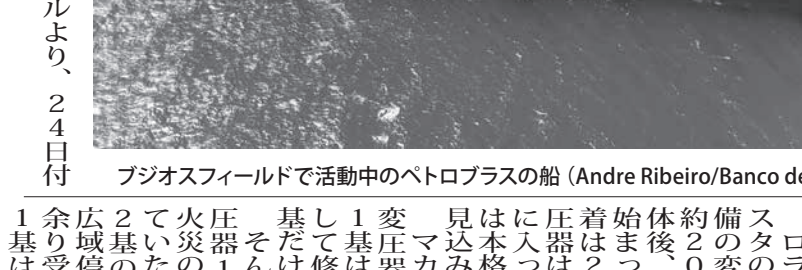
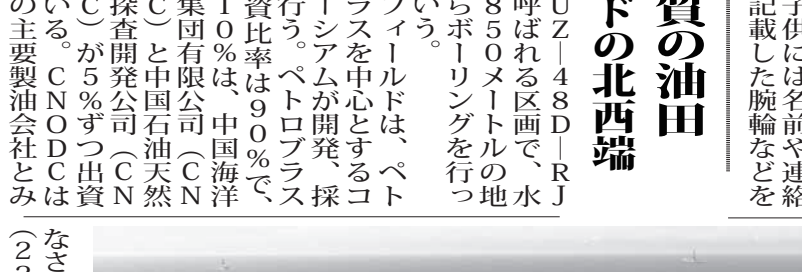
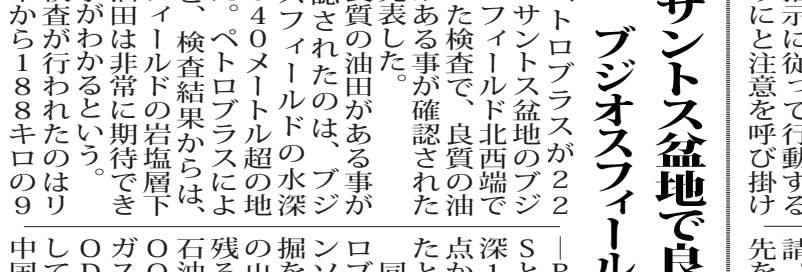
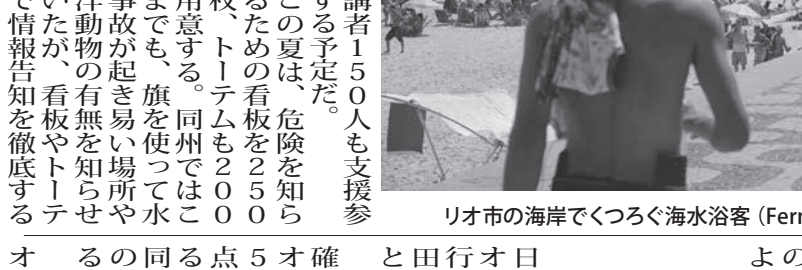
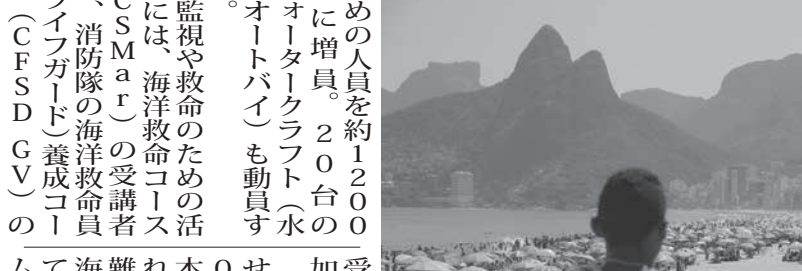
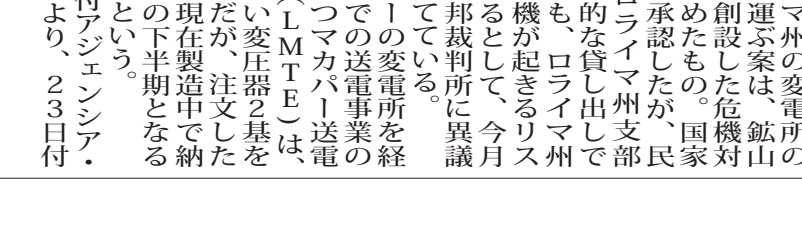
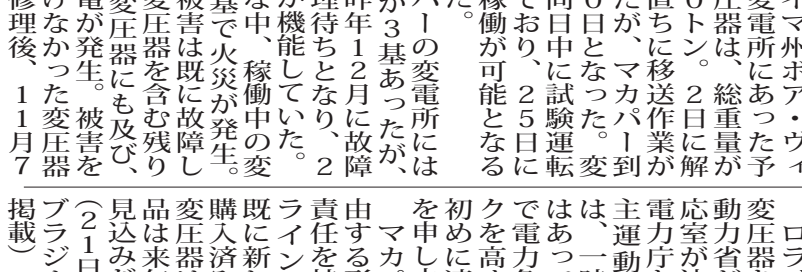
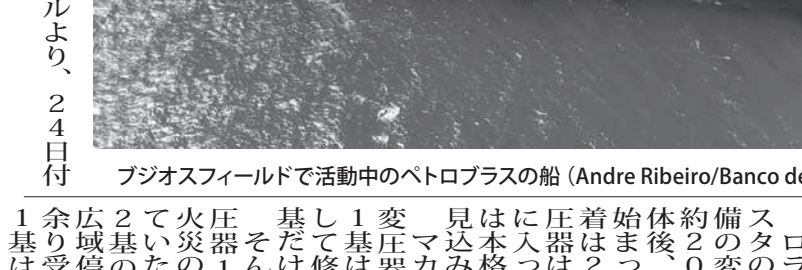
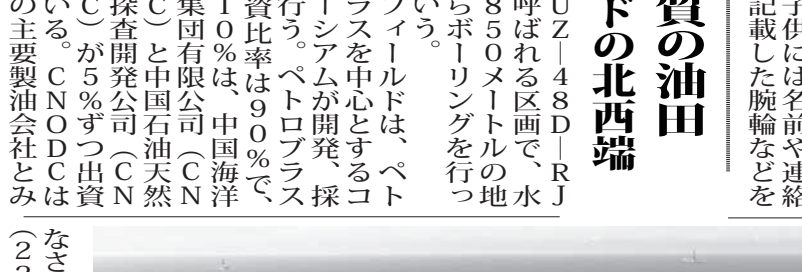
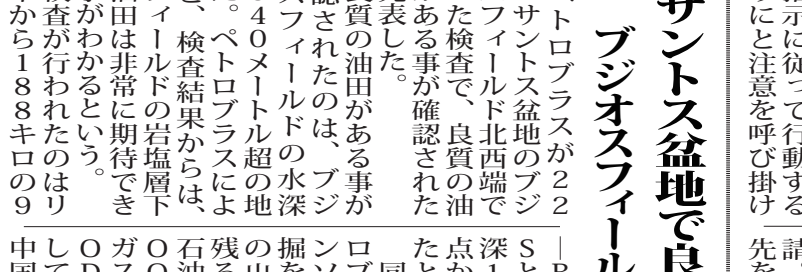
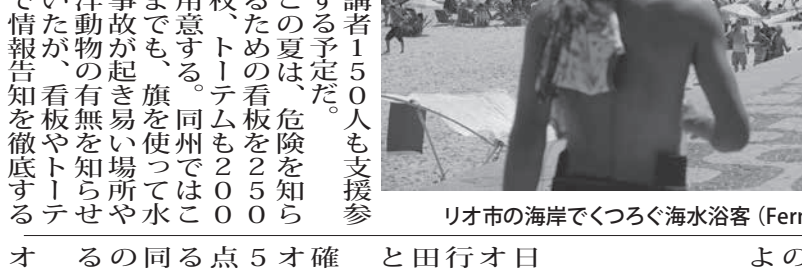
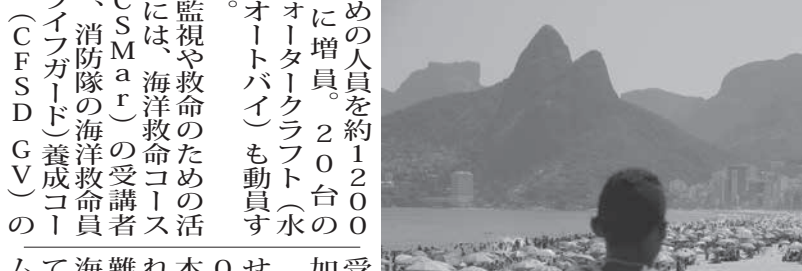
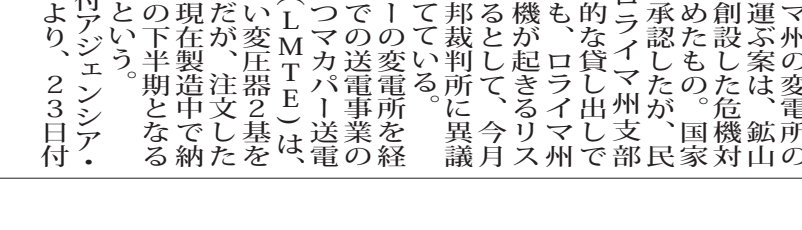
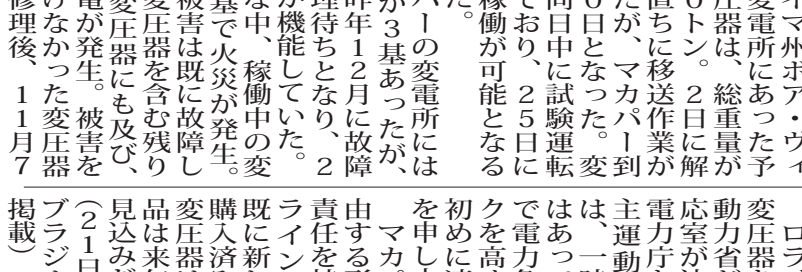
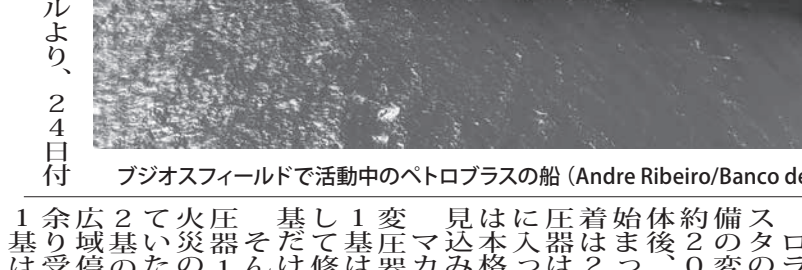
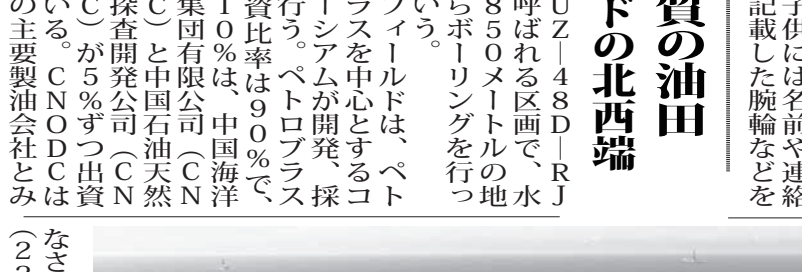
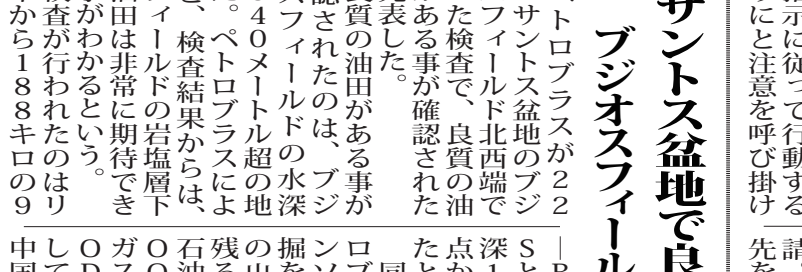
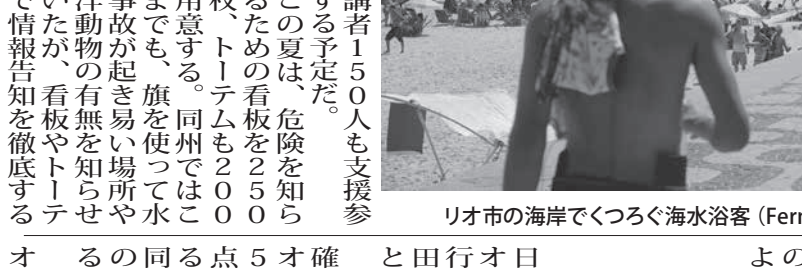
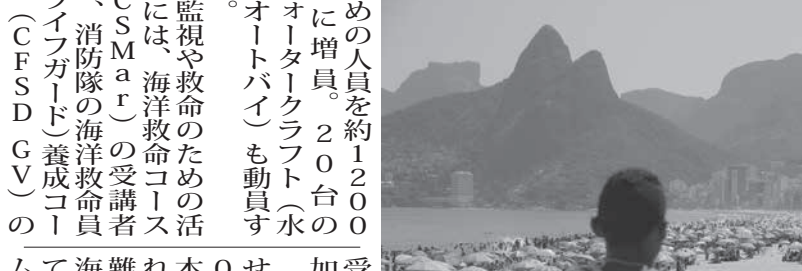
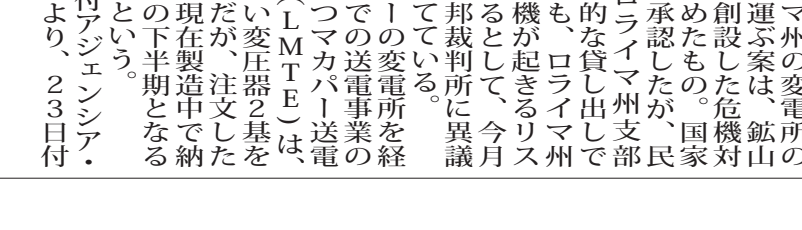
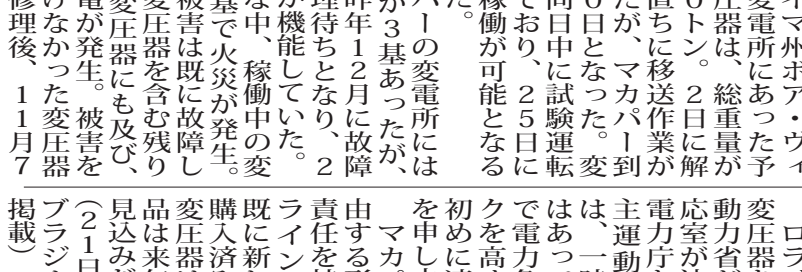
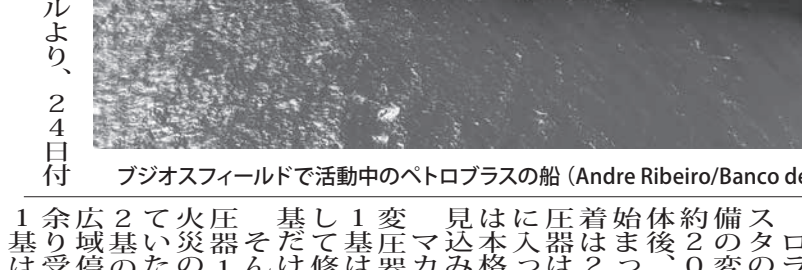
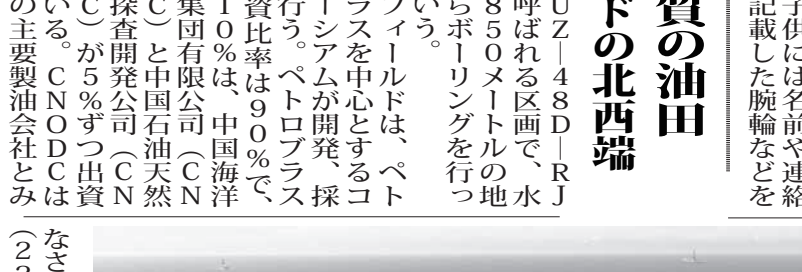
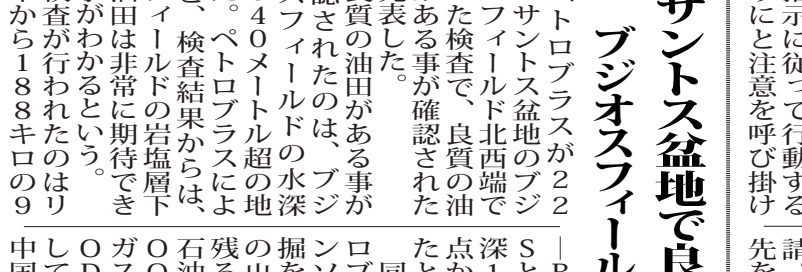
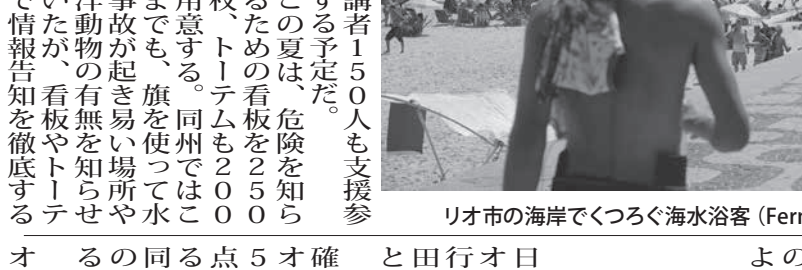
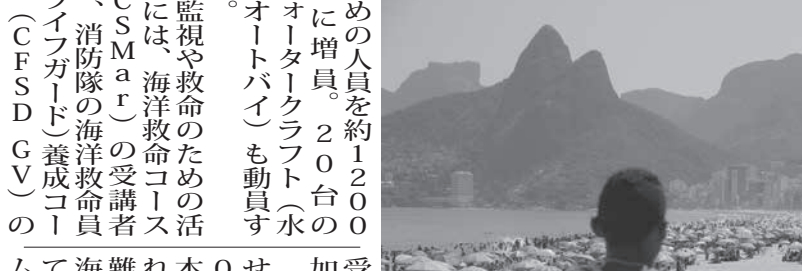
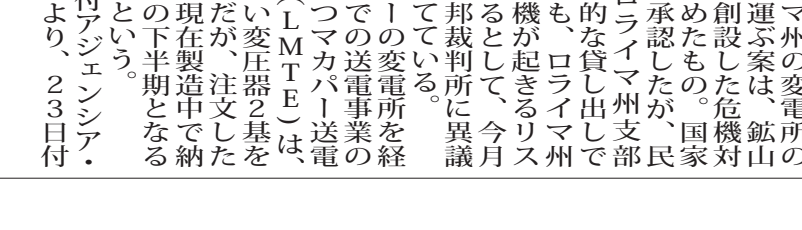
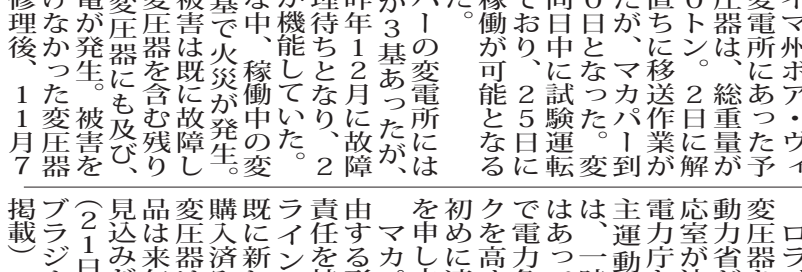
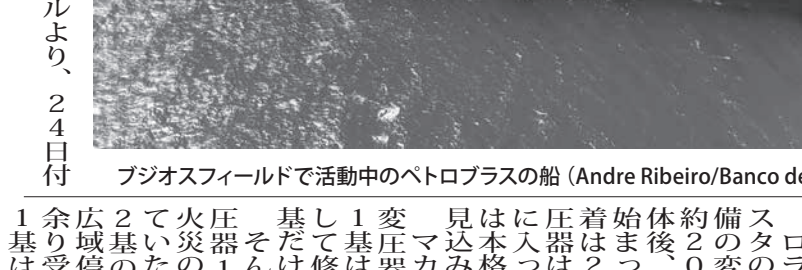
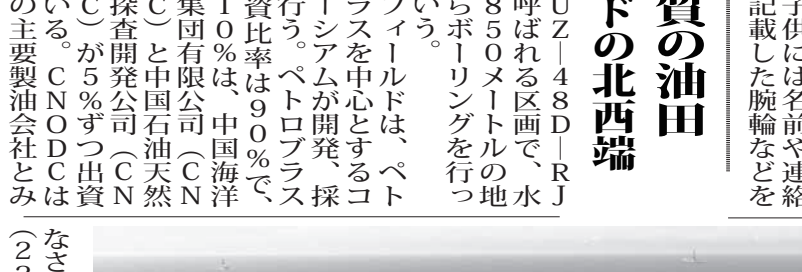
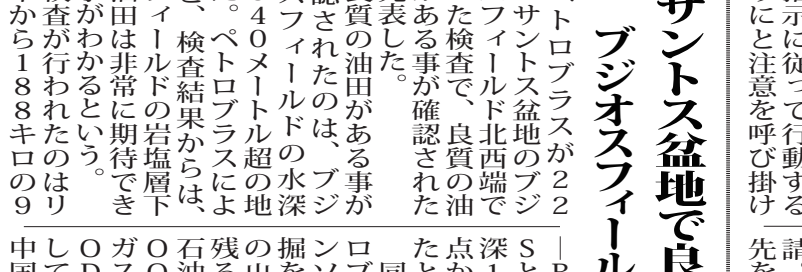
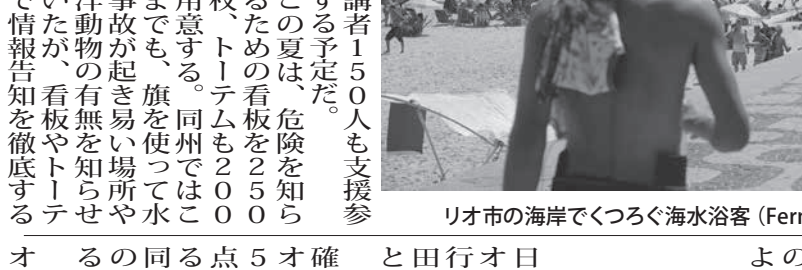
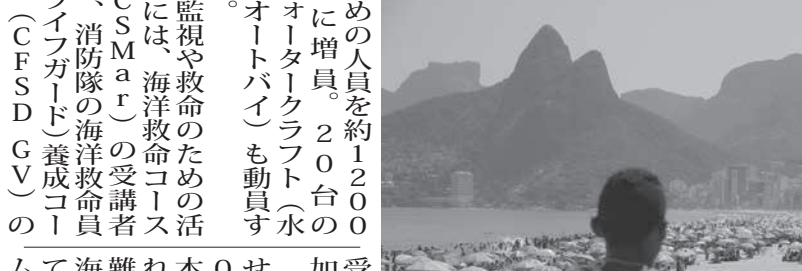
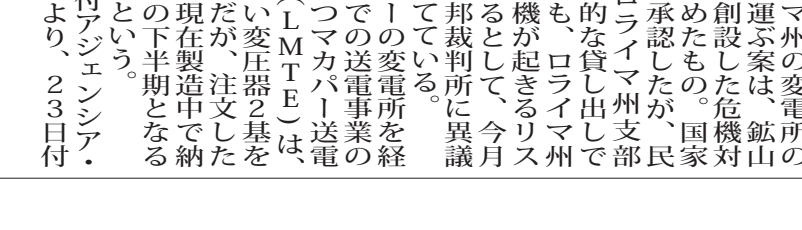
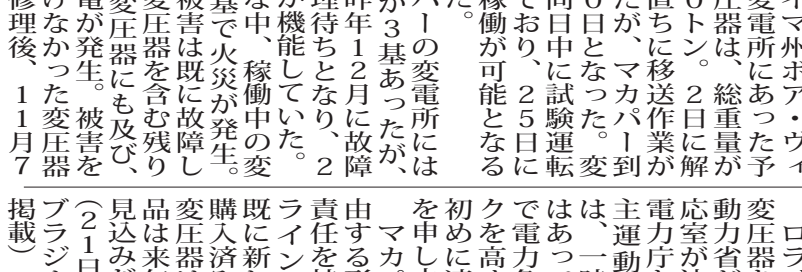
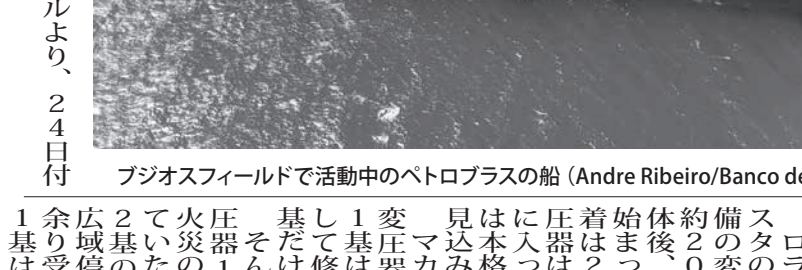
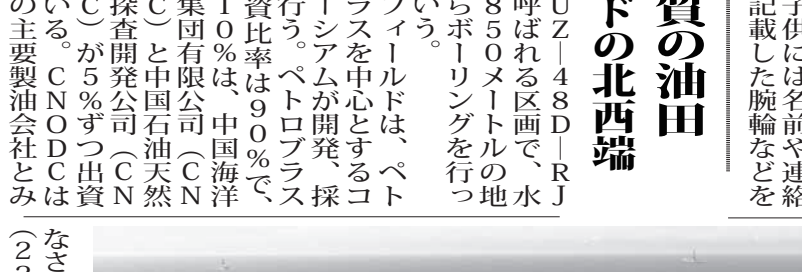
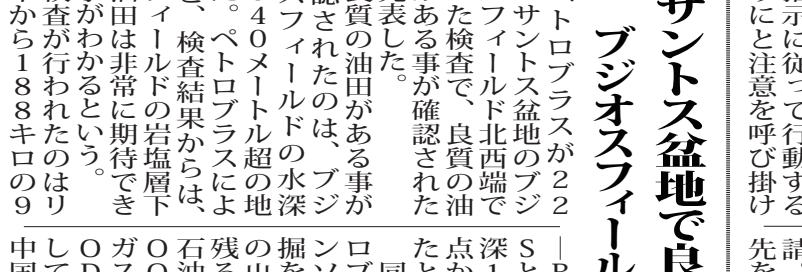
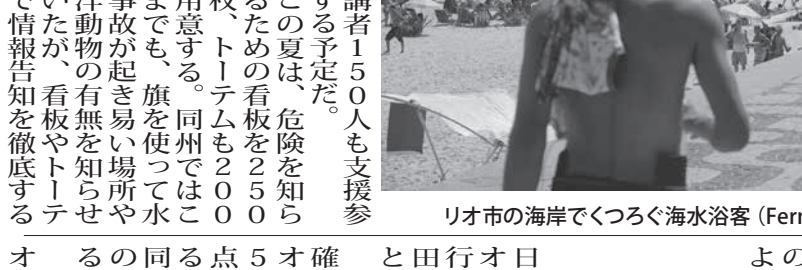
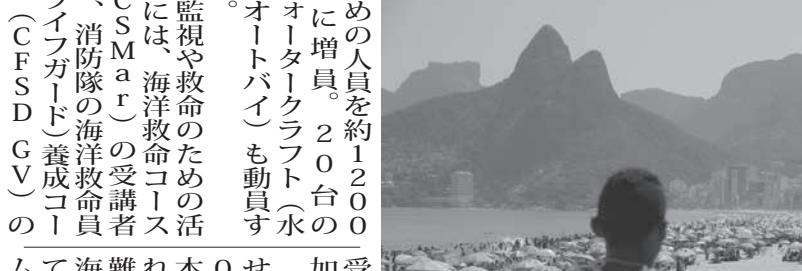
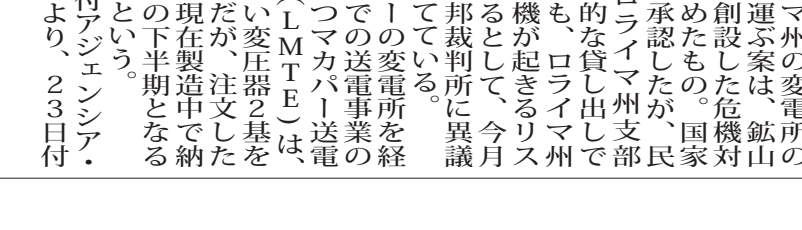
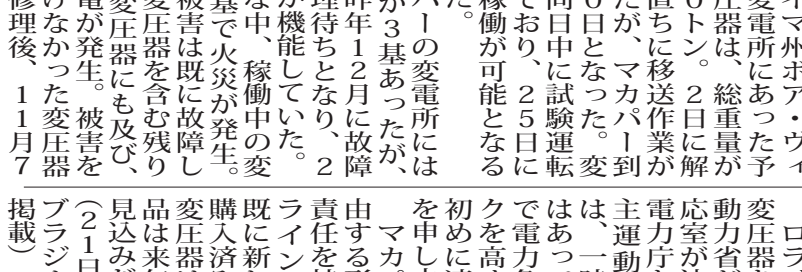
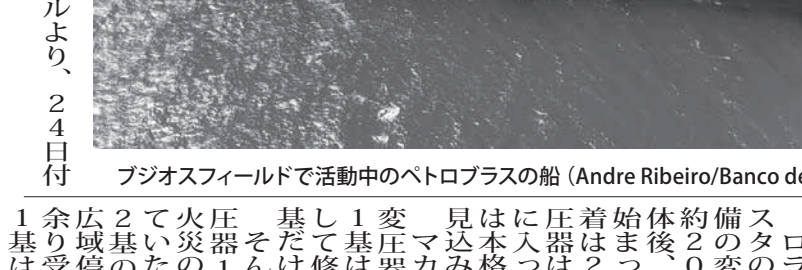
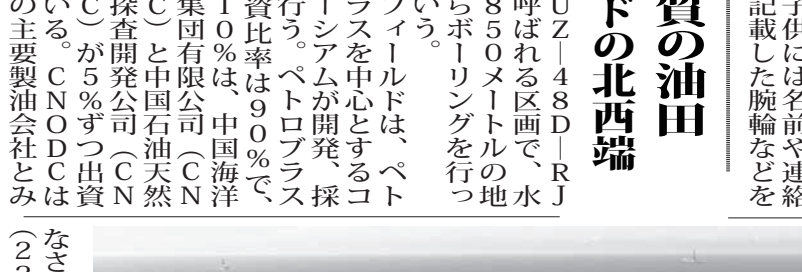
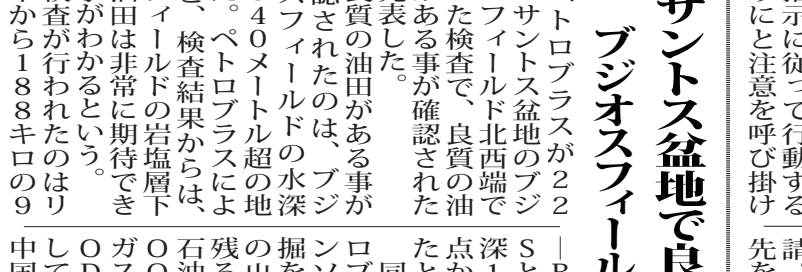
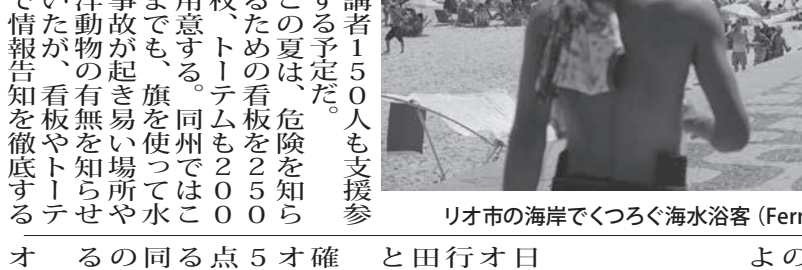
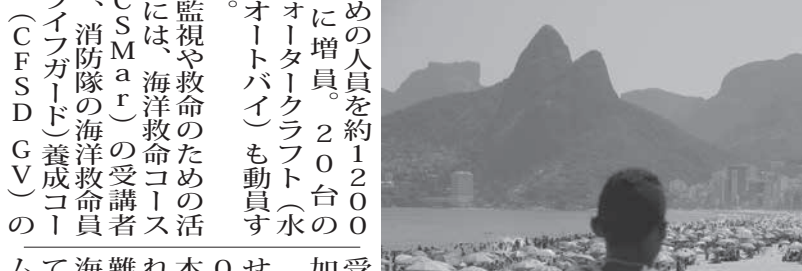
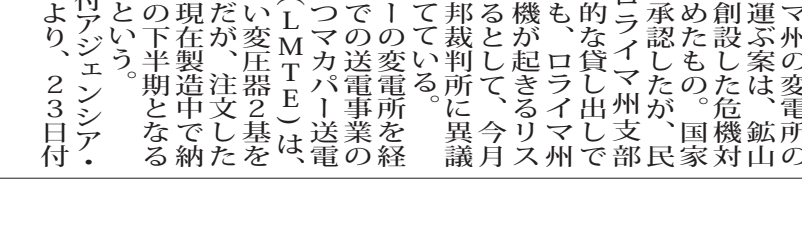
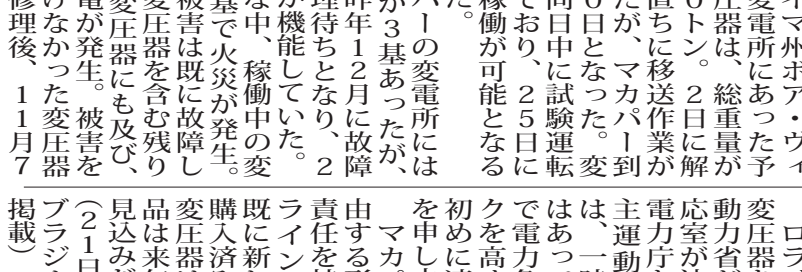
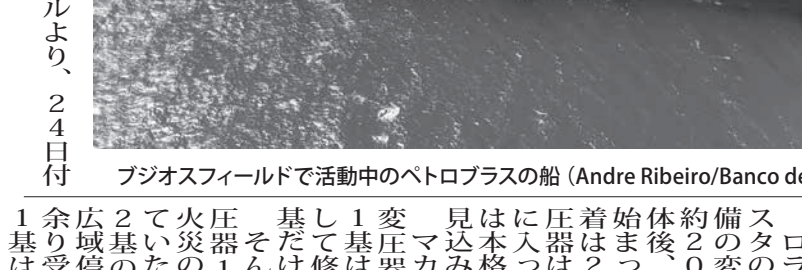
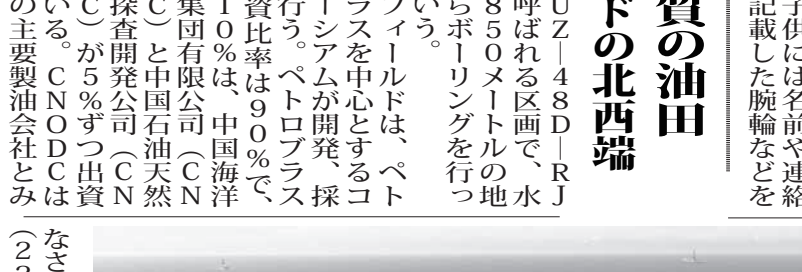
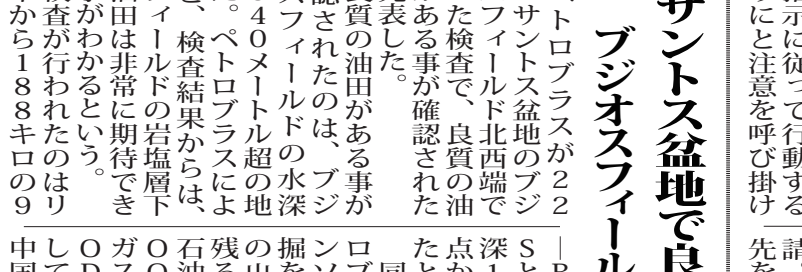
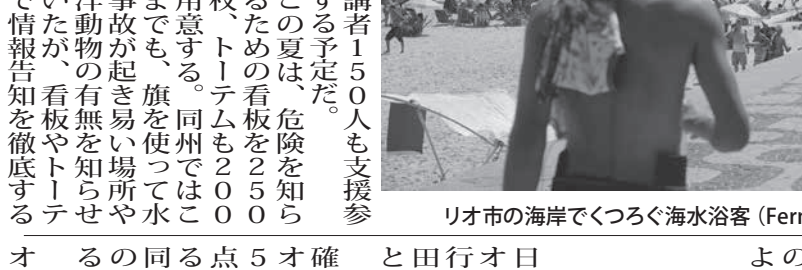
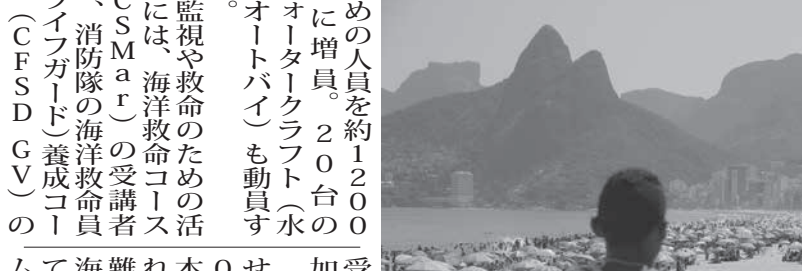
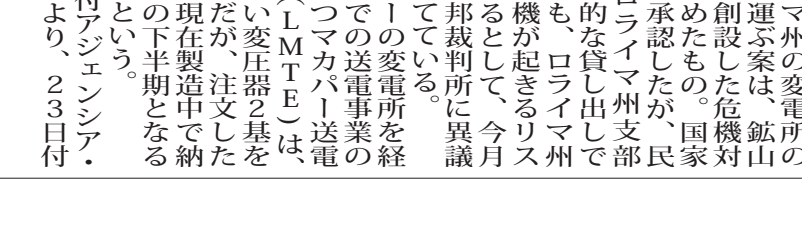
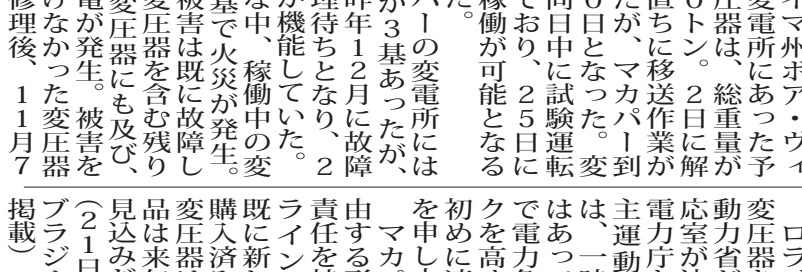
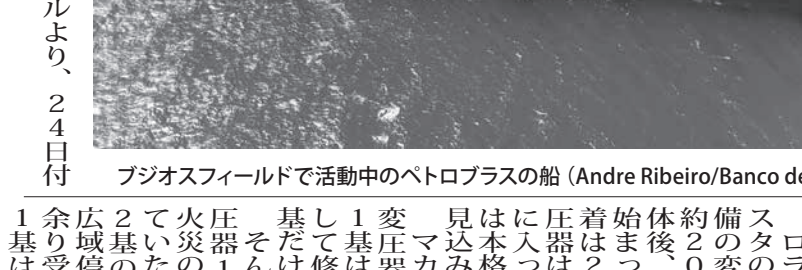
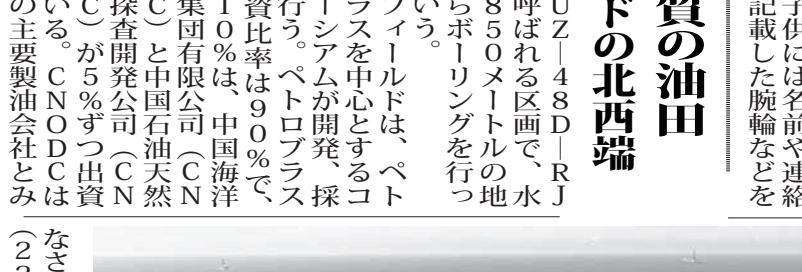
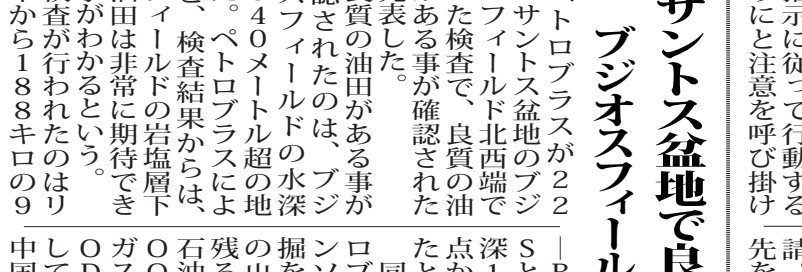
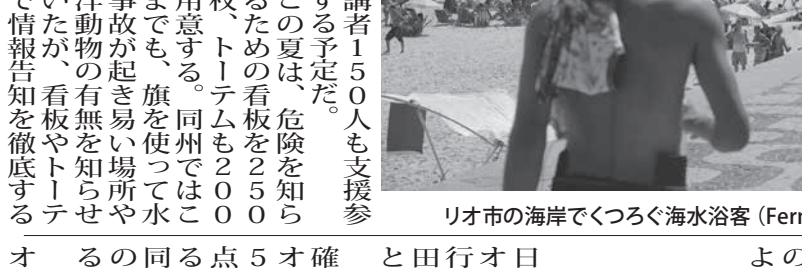
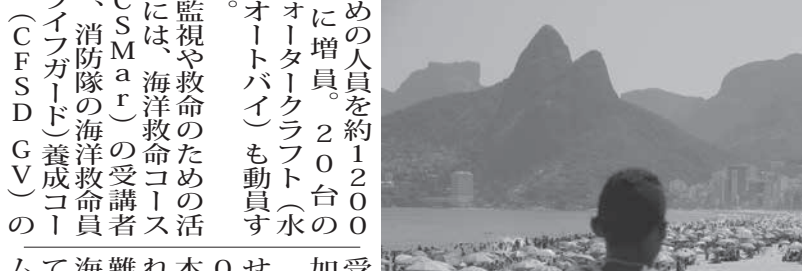
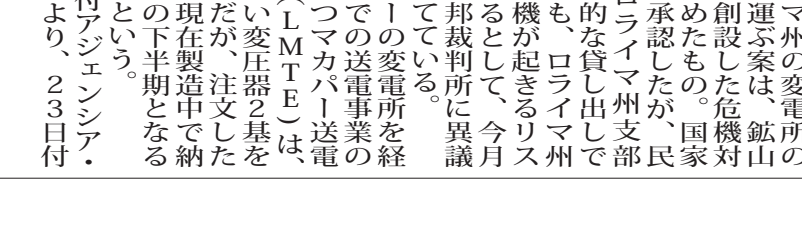
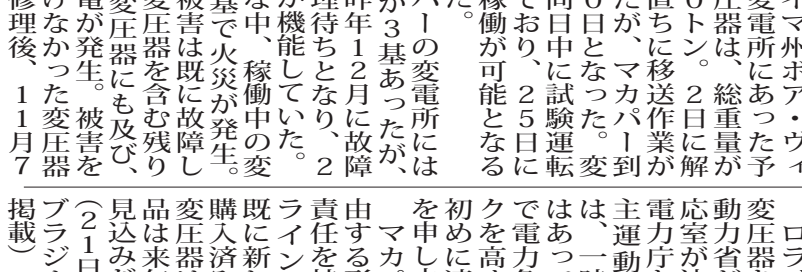
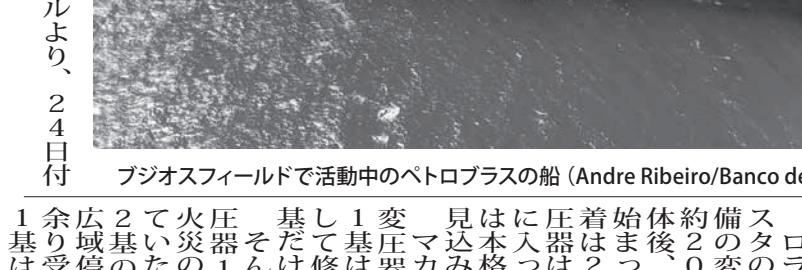
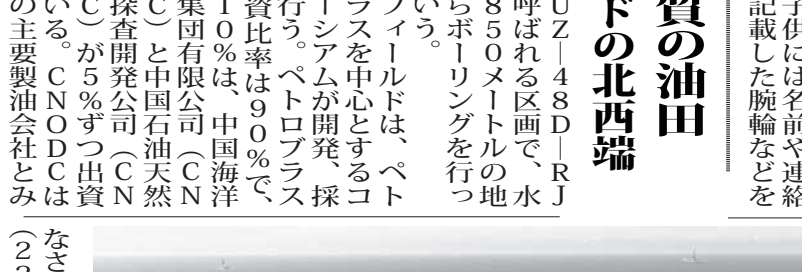
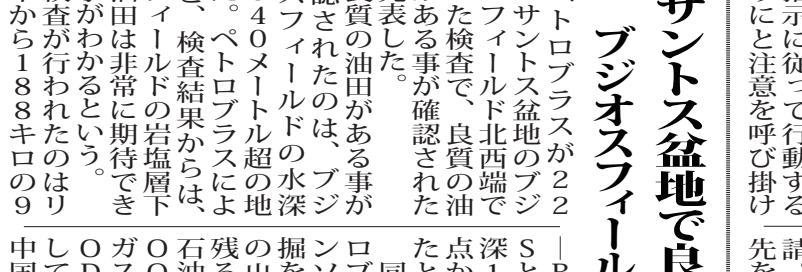
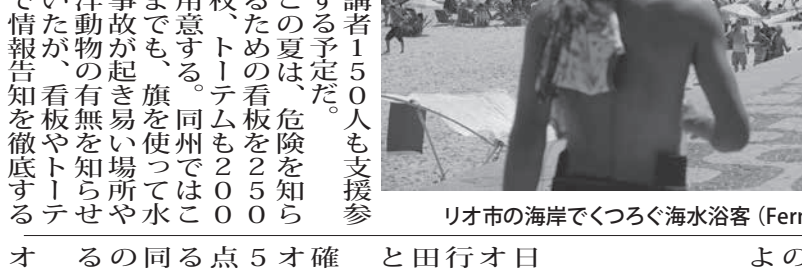
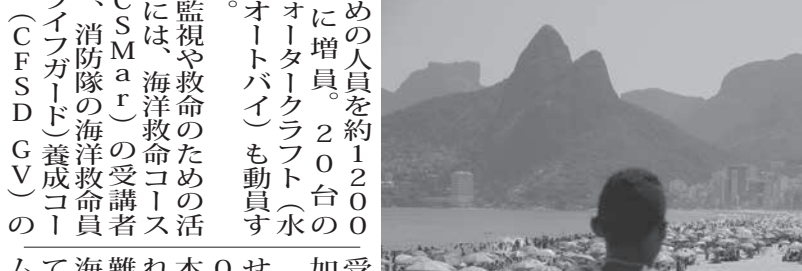
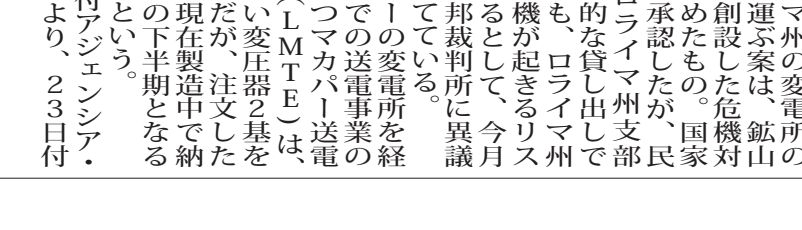
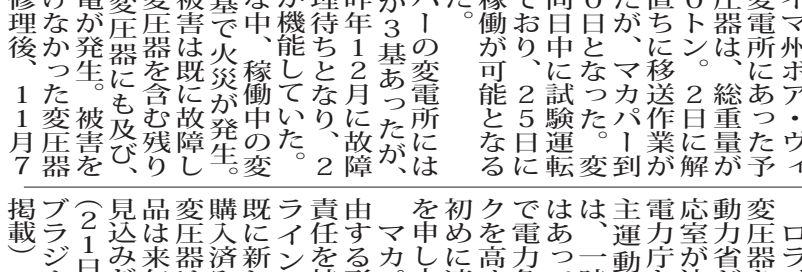
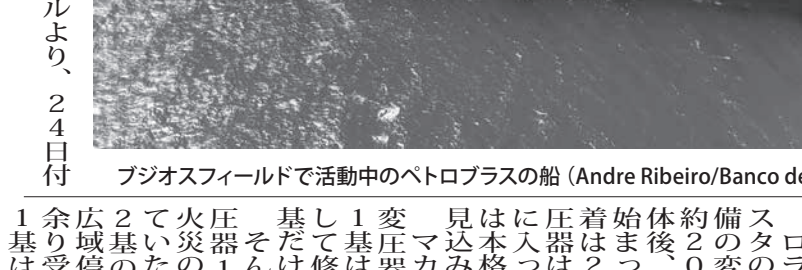
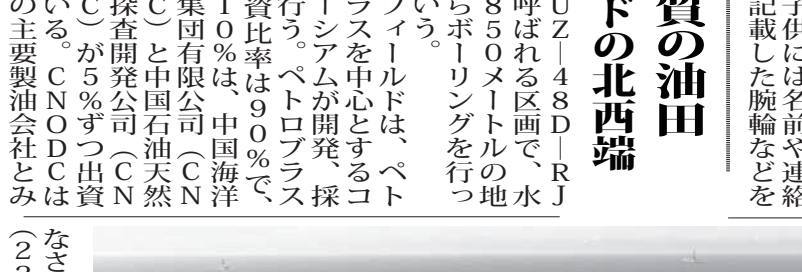
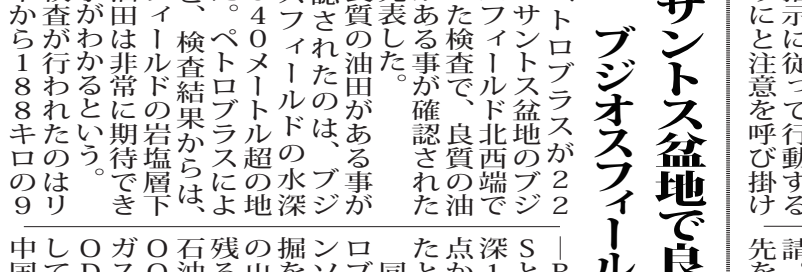
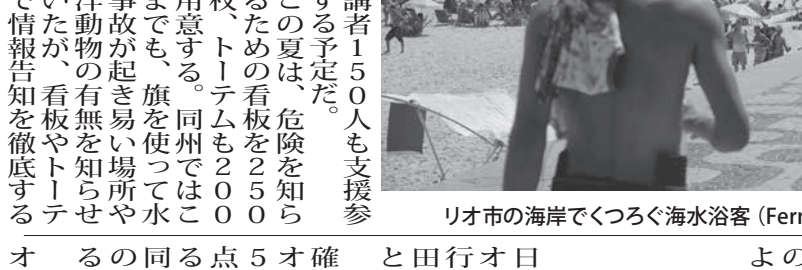
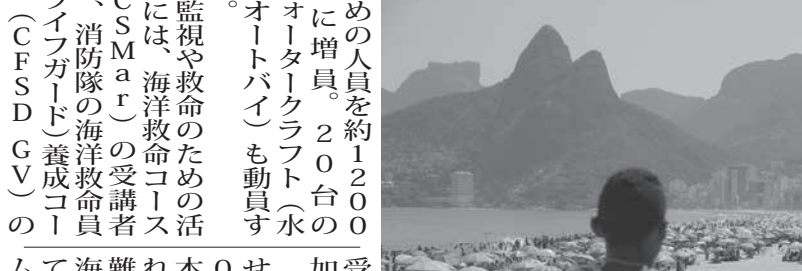
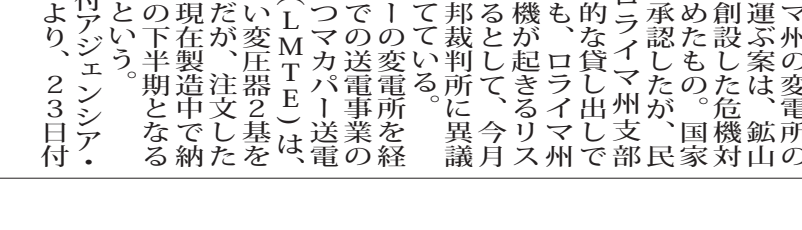
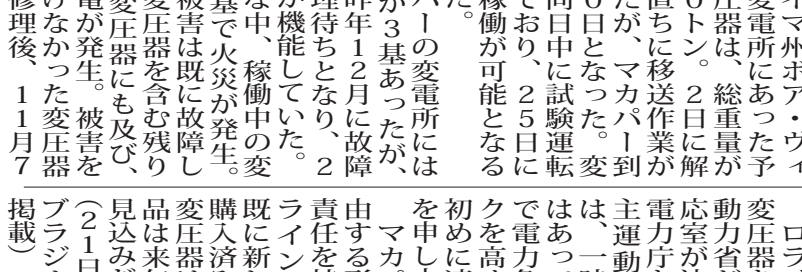
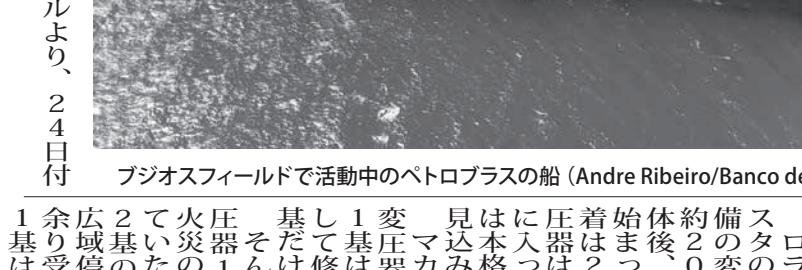
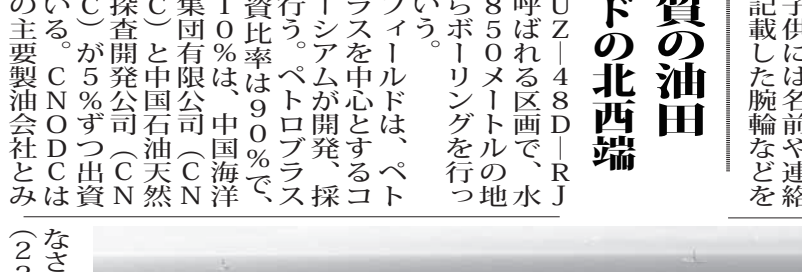
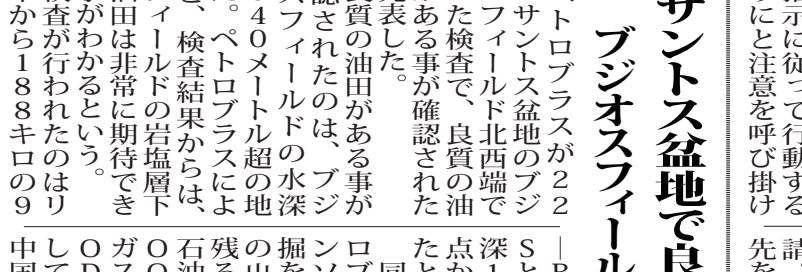
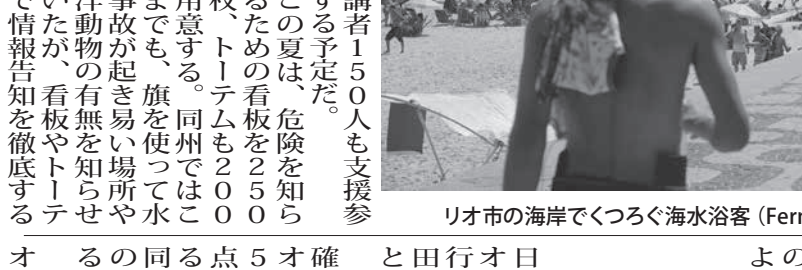
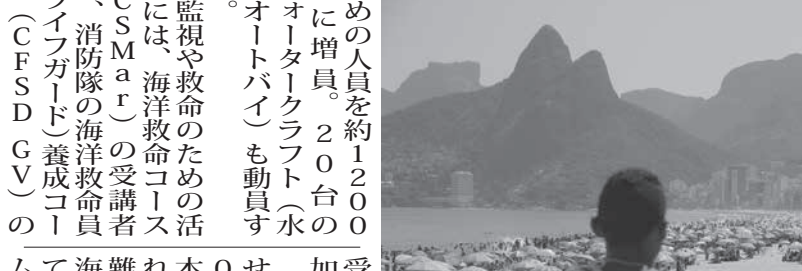
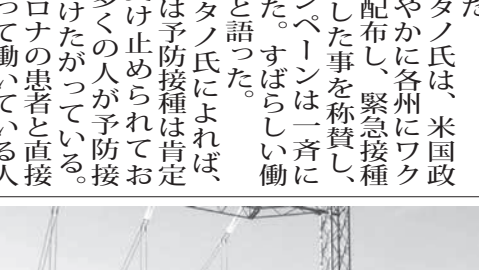
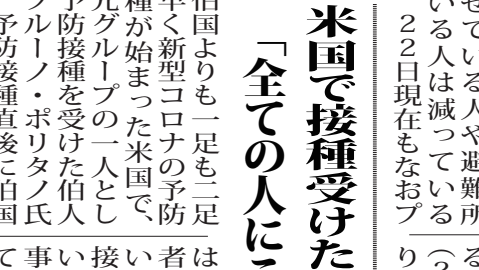
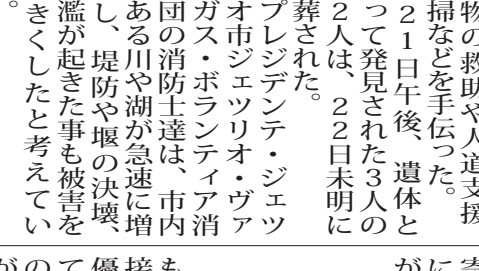
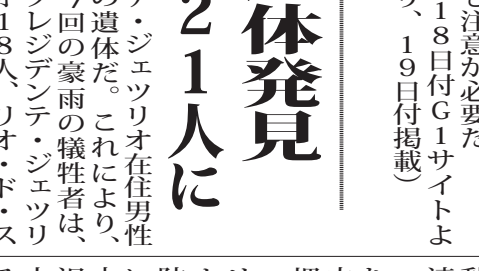
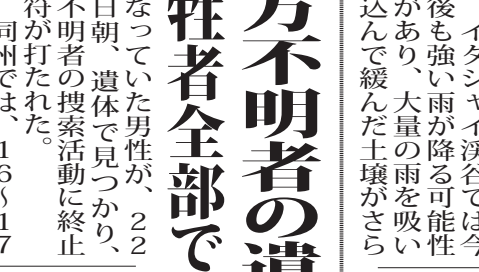
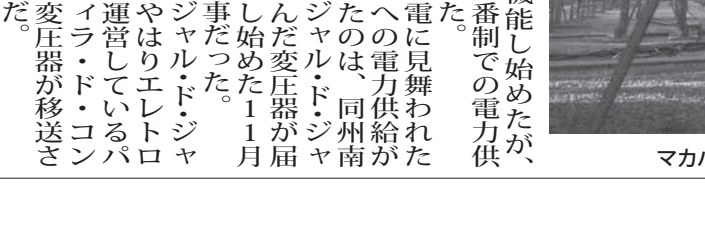
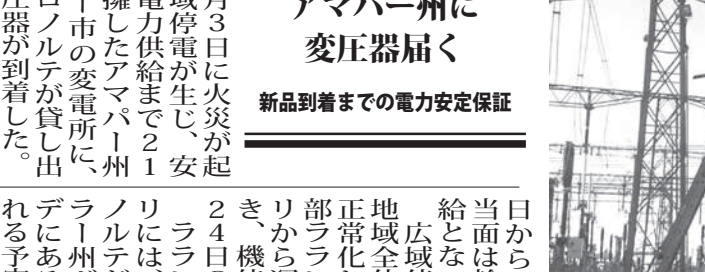
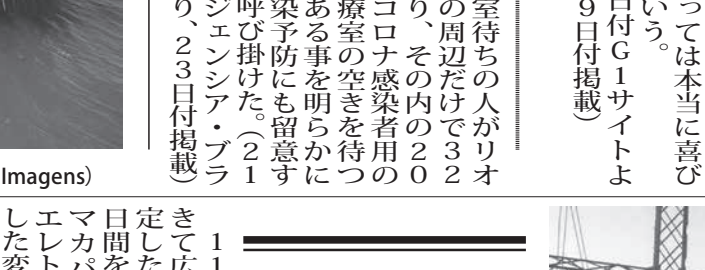
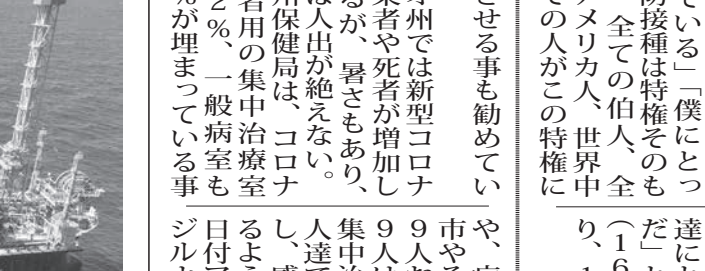
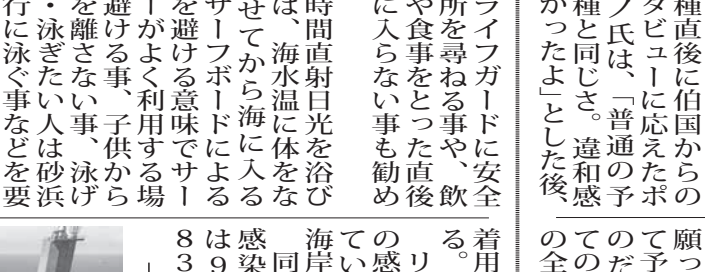
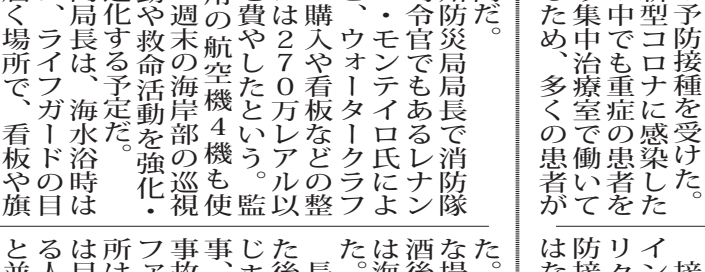
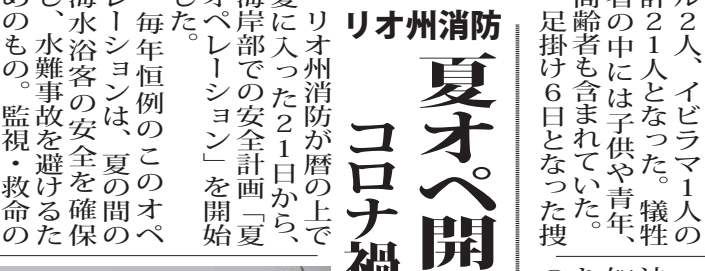
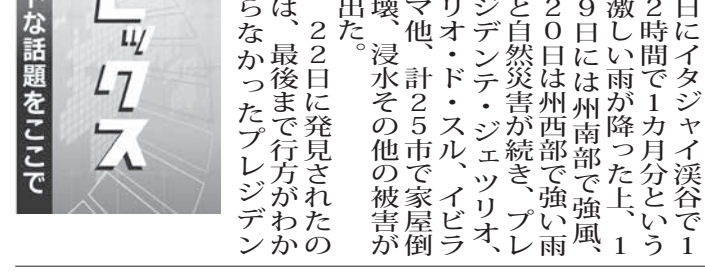
「全ての人にこの特権を」  
米国の接種を受けたブラジル人

「この喜び、予防接種というこの素晴らしい発明が、伯国やアメリカ、世界中に速やかに届く事を願っている」  
「予防接種は特権そのものだ。全ての伯人、全てのアメリカ人、世界中の全ての人がこの特権に

着用させる事も勧められている。リオ州では新型コロナウイルスの感染者や死者が増加しているが、暑さもあり、海岸は人が出ない。同州保健局は、コロナ感染者の集中治療室を確保するよう呼び掛けた。(21日付アジェンシア・ブラジルより、23日付掲載)

11月3日に火災が起きて広域停電が生じ、安定した電力供給まで2日間を要したアマパー州マカパー市の変電所に、エレベーターが貸し出した変圧器が到着した。ロライマ州ポア・ヴィスタの変電所にあつた予備の変圧器は、総重量が約200トン。2日に解体後、直ちに移送作業が始まったが、マカパー市は20日となった。変圧器は同日中に試験運転に入っており、25日には本格稼働が可能となる見込みだ。

マカパーの変電所には、変圧器が3基あつたが、1基は昨年12月に故障して修理待ちとなり、2基だけが機能していた。そんな中、稼働中の変圧器1基で火災が発生。火災の被害は既に故障した変圧器に及び、残り2基の変圧器にも波及し、広域停電が発生。被害を余り受けなかった変圧器1基は修理後、11月7





国際派日本人養成講座  
伊勢雅臣

# マスメディアは「社会を良くする運動家」か?

## 1. 「トランプは気が狂っています」

「うわ、これでは朝日新聞よりひどい」と思ったのは、アメリカのマスメディアを論じた「失われた報道の自由」を読んだ時です。アメリカの新聞やテレビがトランプ大統領に投げつける「悪罵」に比べれば、朝日新聞の方がよほど紳士的です。いくつか例を挙げましょう。

「私たちの大統領は情緒不安定な人物です。説明しがたい行動をとっています」—ニューヨーク・タイムズ紙のコラムニスト、トーマス・フリードマン(2018年2月21日)

「トランプは気が狂っています。恥ずかしいことです」—CNNの司会者、ドン・レモン(2017年8月22日)

「情緒不安定」とか「気が狂っている」とは人格攻撃そのものです。

「あなたがトランプに投票したのなら、あなた、つまりリドナルド・トランプではなく投票者であるあなたはナチスを足踏み入れようとしています。おいで、おいで」と誘われているのです。…これぞトランプ・トランプの悪魔のような力です。—MSNBCのゲスト、ドニ・ドイツ(2018年6月18日)

ついに、トランプに投票した人々も、悪魔の仲間になされてしまいました。

この本にはこんな悪罵が46件も紹介されています。日本の新聞やマスコミも、モリカケやサクラで延々と政権攻撃を続けてきましたが、こんなあからさまな人格攻撃をしたら、視聴者、購読者からさっさと離れてしまう(実際にさっさと離れていく向きも多少はあるようですが)。それだけ日本国民の方が民度が高いのでは、と妙な自信を持ててしまいました。

## 2. 民主主義を破壊するマスメディアの暴走

私はアメリカに留学と滞在を合わせて合計7年間暮

らし、その間、かの地の新聞やテレビを見てきましたが、さすがと思われような質の高い記事や番組に接して、これがアメリカの民主主義の基盤だ、と目撃していました。しかし、その観察はすでに時代遅れになったようです。

世論調査会社ギャラップ社の調査によると、2017年時点で民主党支持者の76%がメディアを信頼している、と答える一方、共和党支持者のメディアへの信頼度はわずか21%となっています。

それはどうでしょう、「トランプは気が狂っています」とか、「あなたがトランプに投票したのなら、ナチスを踏み入れようとしています」などと叫ばれたら、民主党支持者は「そうだ、そうだ」と共鳴し、共和党支持者は「狂っているのはお前の方だ」と反発するだけでしょう。

単なる悪罵ではなく、メディアが「トランプの政策のこのよう処は反対する。その理由は…」と論理的に述べたのなら、支持政党に関わらず「いや、その点は納得できない」とか、「なるほど、この点は一理ある」と論理的な議論ができるのです。

しかし「気が狂っています」とか「ナチスを踏み入れようとしている」では議論になりません。トランプ大統領を好きか嫌いかで、国民を分断させるだけです。これは国民が自ら政治のあるべき姿を考え、選んで、という民主主義の基盤をマスメディア自体が破壊していることになりません。

最近の「ブラックライブスマター」での暴動騒ぎや、次第に明らかになっていく民主主義の選挙不正を見ると、アメリカの民主主義の劣化があらわになってきていますが、このようにマスメディアの暴走もその要因の一つになっていると思われれます。

## 3. ユダヤ人大量虐殺報道を抑制した

### ニューヨーク・タイムズ紙

しかし、メディアの暴走は今に始まったことではなく、アメリカの一部のメディアでは昔からあったことだ。この「失われた報道の自由」は記しています。違いますが公正中立な報道の振りをしていたのが、今やその素振りさえなくなり捨てた、というだけの事のように。たとえば、ホロコースト研究者のデイビッド・S.

※これを読めば自然に、日本の文化や歴史に関心ももてるような話を毎週掲載しています。より多くの二世の方や日本語学習者に読んでもらい、少しでも日本に興味を持ってもらえるよう、最寄りの日本語学校や日系団体の掲示板に張ったり、普段は邦字紙を読んでいない兄弟や子や孫などに記事を紹介してください。

(ニッケイ新聞編集部)

ワイマン博士は著書「ユダヤ人は見捨てられた」の中でこう書いています。

(ホロコーストが行われている間)ヨーロッパ系ユダヤ人の惨状に対するアメリカの一般市民の反応は、ほとんどの国の人々と比べて薄かった。それは多く(おそらく大部分)のアメリカ人が、1944年以降までヒトラーのユダヤ人絶滅計画のことを知らなかったから。…なぜならマスメディアは、何百万ものユダヤ人の組織的な抹殺を小さなニュースであるかのように扱ったからだ。[ワイン, 2501]

アメリカ政府は1942年12月の段階で、少なくとも200万人のユダヤ人が殺害されていることを把握していました。しかし、当時のフランクlyn・ルーベルト大統領は、週2回の記者会見でほぼ1年後まで、このホロコーストに関して一言も発言しませんでした。

1943年秋にはルーベルト大統領は、チャーチル、スターリンとともに、ナチスの残虐行為を非難する宣言を出しましたが、その中でもユダヤ人虐殺については触れませんでした。

なぜでしょう? 私見ですが、当時のルーベルト政権内部には多くの共産主義者が巣くっており、日本の北方領土や東欧、バルト三国のソ連占領を後押ししました。米国民がホロコーストを知ったら、世論はアメリカ政府にもと強硬に反対戦を進めるよう圧力をかけ、結果的にソ連が東欧を支配する時間的余裕を与えなかつたかも知れません。

この仮説の当否は別として、ルーベルト政権下で戦争情報局が、報道機関にホロコーストを報じないよう要望したのは事実のようです。「レヴィン, 2548」

その方針に従って、ニューヨーク・タイムズ紙の発行人アーサー・ヘイス・サルツバガーは、ユダヤ人大量虐殺のニュースを繰り返して無視したり、握りつぶしたりしました。サルツバガー自身もドイツ系ユダヤ人でしたが、当時のアメリカ国内のユダヤ人リーダーたちと反目し、パレスチナの地にユダヤ人国家(後のイスラエル)を建設することに激しく反対してしま

## ニューヨーク・タイムズに見るマスメディアの暴走の軌跡

た。当時のニューヨーク・タイムズ紙は国内世論を作る担い手として大きな影響力を持っていました。そのニューヨーク・タイムズ紙が、しかも発行人がユダヤ人なのに、ホロコーストを大きく取り上げなかったこと、他社のジャーナリストや政治家たちも、この問題で立ち上がりはしませんでした。

## 4. ウクライナ大量餓死も報道しなかった

ニューヨーク・タイムズ紙は、1932年から翌年にかけてスターリンによるウクライナ大量餓死についても同様に隠蔽しています。

スターリンは工業化のために欧米から機械設備を購入する外貨を必要としており、穀倉地帯ウクライナの穀物を強制的に取り立てました。ウクライナ人は独立心が強く、また共産主義体制で無理矢理「集団農場で働くこと」に農民が反対していた事も一因でした。邪魔をする者は国家の敵として、5千人以上が死刑になりました。

飢餓が始まっても、スターリンは農民が土地から離れないよう軍隊を送り込みました。この結果、数百万人の規模で餓死者が出たとされています。

これらはイギリスやフランスなどの新聞では広く報道されました。しかし、当時のニューヨーク・タイムズのモスクワ支局長ウォルター・デュランティは飢餓の事実を否定したのです。デュランティは、ロシア革命やスターリンの恐怖政治を礼賛していました。飢餓は1933年の夏にピークに達しましたが、デュランティは9月17日に次のような記事を書いています。

ウクライナの中心部を車で200マイル走ってきたばかりだ。すばらしい豊作で、いまや飢餓の噂はくだらない冗談のようだ。どこに行っても、共産党員も農民も田舎の農民も、会う人ごとに口を揃えてこう言う。「もう大丈夫だ。冬に向けても安心だ。すぐに収穫できる穀物がまだたくさんある。」

デュランティは個人的には「飢餓の犠牲者を約700万人と見積もっている」と漏らしていたそうです。ニューヨーク・タイムズ紙の上層部は、彼がスターリン主義のプロパガンダを書いているのではと疑っていました。何もしませんでした。後の編集長次長のフレリック・T・バーチャルはデュランティを異動させようと言いましたが、上層部から却下されました。

フランクリン・ルーベルトは大統領候補時代にソビエト連邦を正式に国家として承認するかどうかの議論にデュランティを加え、1933年に国家承認を拒否し、彼を調印式に参加させていません。当時、反共思想の強かったアメリカにおいて、数百万人規模の大量餓死が報じられていたら、その最中に国家承認

認など到底できなかったでしょう。ここにも、ニューヨーク・タイムズ紙がルーベルト大統領の親ソ政策に密着した姿勢が窺えます。

## 5. メディアが火をつけた架空の「ロシア共謀疑惑」

あった事を報道しないのどちらと逆になかった事を報道する事もニューヨーク・タイムズ紙は行っていました。

2016年の大統領選挙で、民主党のヒラリー・クリントン陣営の指示で、イギリスの元諜報部員クリントン・スターリングがトランプ候補の醜聞を探り出そうと調査を始めた。スターリングはトランプ陣営が選挙中にロシア政府と積極的に共同したという疑惑を、文書にまとめました。

スターリングの文書はクリントン陣営からFBIの手に渡り、民主党の両院議員は司法上の要件がないにもかかわらず、特別検察官の任命を求め、民主党系のメディアも後押ししました。その結果、特別検察官ロバート・モラーが任命され、捜査が始まりました。

こうした流れを受けて、メディアは、トランプ大統領が法律に違反していた可能性があると盛んに報道しました。トランプは起訴されるだろう、いやすでに秘密裏に起訴されているのかもしれない、息子のドナルド・トランプ・ジュニアが起訴されるだろう、ときまざまな推測報道が飛び交ったのです。

## 6. 「ロシアに関する記事をたくさん書いたが、後悔してはいない」

モラー特別検察官は、19人の弁護士、約40人のFBI捜査官、情報アナリストなどの専門スタッフの補佐を受け、2800本以上の召喚状を出し、約500本の捜索令状を執行し、2300件以上の通信記録を押収し、約500人の証人を聴取する徹底的な調査をしました。

その結果は、「トランプ陣営の関係者が選挙の介入についてロシア政府と共謀や協力をしたとは証明されなかった」と結論しました。2年以上大騒ぎしてその結果は作り話だと判明したのです。

その間、ニューヨーク・タイムズ紙とワシントン・ポスト紙は「ドナルド・トランプの大統領選挙とロシアの関係についてスクープし、2016年の選挙に対して特別検察官が実施中の捜査に注目する報道をした」として、ピューリッツァー賞を受賞しています。この賞の選考も偏向しているようで、前述のデュランティも賞されており、その後、賞を剥奪しようという運動まで起されていきます。

モラー特別検察官の報告書が出てから、ニューヨーク・タイムズ紙のデイヴィン・P・バケット編集長はこう語っています。「私たちはロシアに関する記事をたくさん書いたが、後悔してはいない。違法性があつたかどうかを決めるのは、私たちの仕事ではない」「レヴィン

ン, 2307)。  
しかし、違法性がない可能性も十分あるのに、さも真実らしく2年以上もニュースとして流し続けるというのは、真のジャーナリストなら反省すべきことではない。自分の仕事はトランプ打倒のためのプロパガンダを流すことだという確信犯の言葉のように聞こえます。

## 7. メディアは「社会を良い方向に動かしていく運動家」か?

朝日新聞の「従軍慰安婦」報道は、この「ロシア共謀疑惑」報道とよく似ていますが、自らタネを蒔いたという意味では、一枚上手です。

元朝日新聞記者の植村隆氏はかつて自身が書いた「従軍慰安婦」の記事を櫻井よしこ氏に「捏造」と決めつけられ、名誉毀損による損害賠償を求め訴訟を平成27年2月に起こしました。

百数十人もの大弁護士団を擁しての一大訴訟でしたが、1審、2審とも敗訴となり、この11月18日、最高裁は植村氏の原告を退ける決定をし、1、2審判決が確定しました。植村氏の記事は「捏造」と言われても名誉毀損にはあたらない、と司法は判断したのです。

そもそも朝日新聞社が設置した慰安婦報道をめぐる第三者検証委員会での結論でも、

「植村は、記事で取り上げる女性は「JOG注」を義父に連れて行かれて『だまされた』事例であることとを「JOG注」本人の証言、テープ聴取により明確に認識していたにもかかわらず、同記事の前文に『女子挺身隊』の名で戦場に連行され(後略)と記述したとされています。【阿比留】

「従軍慰安婦」問題が国際的なスキャンダルに発展したのは、こうした「捏造」記事からです。ケヴィン氏は「自分たちが運動を通じて社会をいかに方向に動かしていくべきかと考えている」ことが「現代メディアの本質である」と述べています。「ケヴィン, 3783」。この結論は、ニューヨーク・タイムズ紙にも、朝日新聞にもあてはまります。

問題は、主権をもつ国民が、そんなマスメディアを「社会を動かす運動家」として選んでいるかどうかです。こうしたメディアは民間企業なので、消費者の購買がその支持票にあたります。

朝日新聞はここ10年ほどで800万部から300万部も落ち込み、55年ぶりに500万部を切りました。単体の営業利益は昨年度上期9億6200万円の黒字から、今上期は3億3900万円の赤字に転落しました。45歳以上の社員3000人規模の希望退職を検討していること報道されています。「運動家」気どりの朝日新聞など不要と多くの国民は判断しているようです。

(文責 伊勢雅臣)

国際派日本人養成講座  
発行人=伊勢雅臣 (文責)  
Mail: ise.masaomi@gmail.com  
Twitter: https://twitter.com/ise\_masaomi  
無料購読申込・取消: http://blog.jog-net.jp/



約200頭のヒツジによる「うし」の文字124日午後、千葉県富津市のマザー牧場(共同)

ヒツジ200頭が「うし」マザー牧場 牧草地に文字「共同」千葉県富津市のマザー牧場で約

200頭のヒツジが牧草地に並び、2021年の「うし」の大きな文字を作るイベントが開かれ、来場者を楽しませている。来年1月11日まで1日1回披露される。雨天の場合は中止。

スタッフが合図の笛を鳴らすと、牧羊犬に導かれたヒツジたちが土煙を上げて斜面を駆け降り、平仮名の形にまかれた餌物の乾燥トウモロコシをほおばる群れの姿が「うし」の文字となって現れる。丘の上で見守っていた観客から拍手や歓声が上がった。

今年、新型コロナウイルスによる臨時休業や観光客の減少で打撃を受けたマザー牧場は、クラウドファンディングで支援を募るなど資金確保に努める。同牧場宣伝課の佐藤賢俊課長は「コロナで苦しい年だったが、多くの温かい支援に助けられた。来春には40、50頭の赤やんヒツジが生まれるので、寄付は餌代として大切にしたい」と話した。







